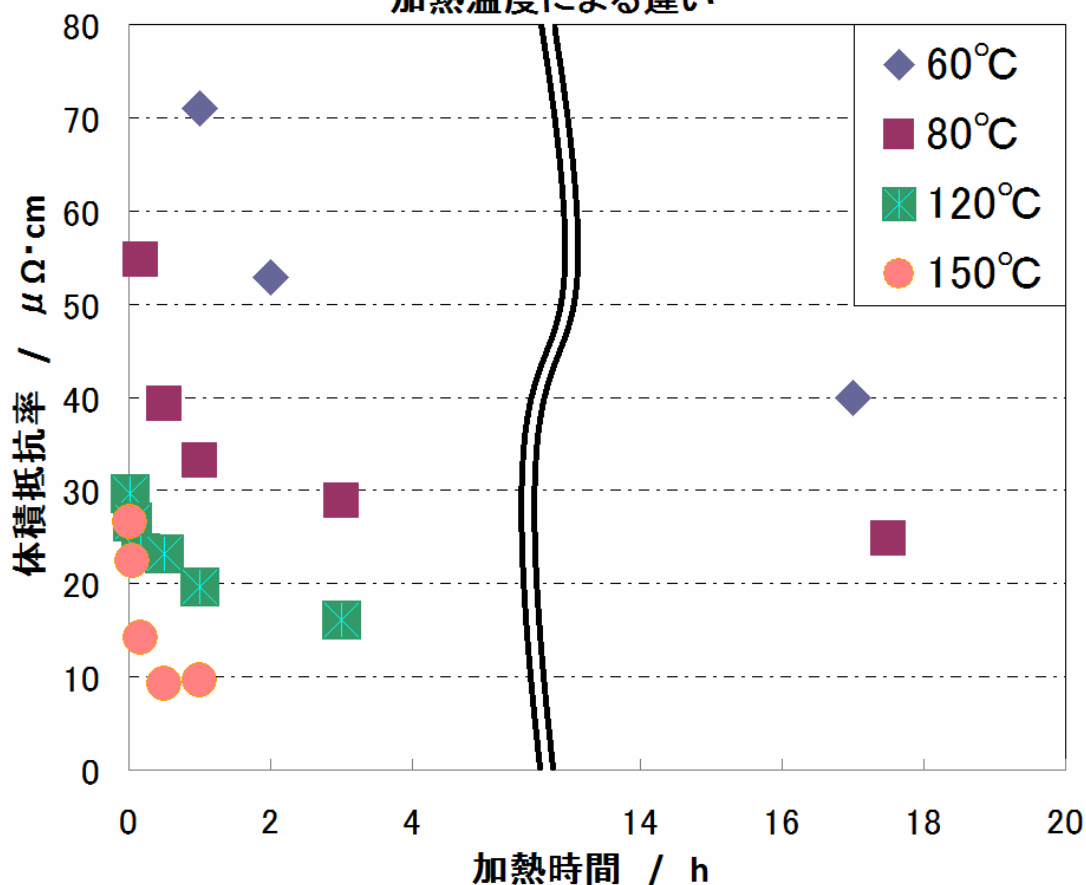


## DryCure Ag (水分散液)の体積抵抗率の時間変化 - 加熱温度による違い -



### サンプル評価方法

#### 1) 製膜

60°Cに加熱したホットプレート上で、ガラス基板に対して DryCure Ag(水分散液)をスプレー塗布することで塗膜を形成した。

#### 2) 加熱

1)で形成した塗膜を各設定温度に加熱したオーブン中で加熱した。

#### 3) 膜厚測定

小坂研究所社製表面段差計 ET-200 にて加熱後の塗膜の膜厚を測定した。

#### 4) 体積抵抗率測定

三菱化学アナリテック社製 4端子4探針抵抗測定器 ロレスタ-GP MCP-T610 にて、塗膜の体積抵抗率を測定した。

### 補足

表) 1時間加熱後の体積抵抗率

加熱温度	1時間加熱後の体積抵抗率 / $\mu\Omega \cdot \text{cm}$
60°C	71.0
80°C	33.2
120°C	19.7
150°C	9.59